

ひんやりクールなタワー冷風扇

CuCuLu

WS-005

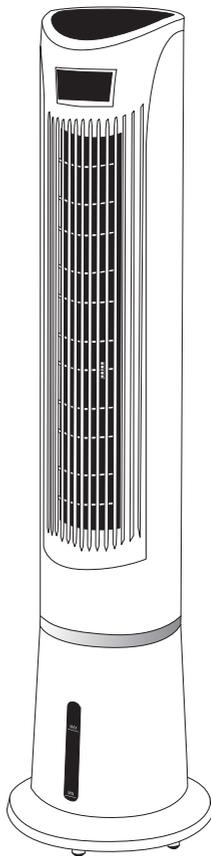
取扱説明書

保証書付

一般家庭用

必ずお読みください

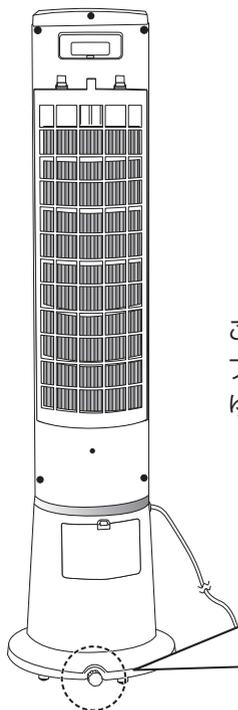
目次	ページ
ご使用になる前に	1
安全上のご注意	2～4
使用上のお願い	5
本体各部名称	6
付属品一覧	7
事前準備	8～10
操作パネル	11
ご使用方法	12～14
お手入れの方法	15
困ったときは	16
仕様	17
長期間使用製品安全表示制度に 基づく表示について	18
保証書	19



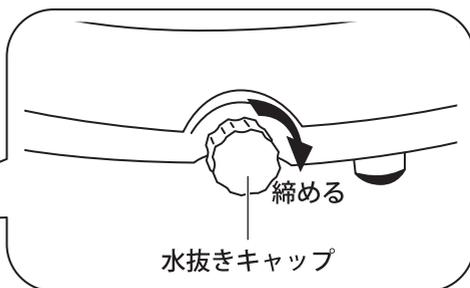
お買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品をより効果的にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管し、必要なときにお読みください。

※本製品の仕様は改良・改善のため予告なく変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

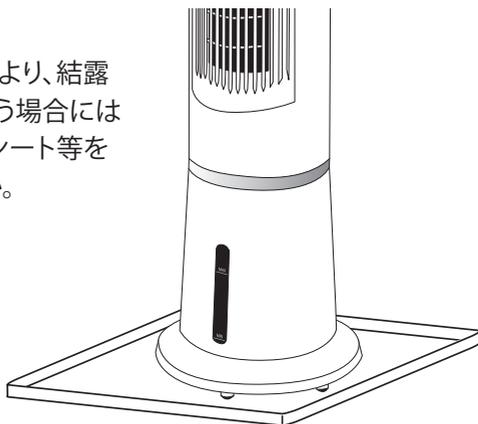
..... ⚠️ ご使用になる前に ⚠️



ご使用になる前に、本体背面・下部の水抜きキャップがしまっているかご確認ください。
ゆるんでいると水が漏れますのでご注意ください。



保冷タンクや氷の入れすぎにより、結露が発生して本体が濡れてしまう場合には製品の下にトレイ、ビニールシート等を敷き、防水対策をしてください。



本製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる方や周囲の方への危険と物的損害を未然に防ぐために、重要な事項を記載しています。



警告

この表示の注意事項を守らずに誤った使い方をする、死亡または重傷を負う危険性を示します。



注意

この表示の注意事項を守らずに誤った使い方をする、傷害または物的損害が発生する危険性を示します。



禁止事項を示します。



ご確認ください。重要な情報を示します。



警告

- 故障や異常が感じられる時はすぐに使用を中止してください。
 - ・本体の内部に水や異物が入った時
 - ・落としたり、外装が破損した時
 - ・運転中、異音がする時
 - ・スイッチを入れても羽根が回らない、羽根の回転が異常に遅い時
- 煙が発生したり、異臭がする時はすぐに電源プラグを抜き、煙が出なくなるのを確認してから、お客様相談窓口にご連絡ください。



電源プラグを抜く



分解禁止

- 修理・分解・改造はしないでください。
 - ・感電の原因になります。修理や点検は、お客様相談窓口にご連絡ください。
 - ・保証対象外になります。



禁止

- 下記の場所での設置・使用はしないでください。
 - ・火災、感電の原因になります。
 - (1) 湿度の高い場所・ぬれた場所
浴室・プールまたは加湿器の近くなどでの使用は避けてください。
 - (2) ガスレンジなどの炎がある場所
 - (3) 水分が凍結する可能性がある場所
 - (4) 温度の高い場所・温度変化の大きい場所
直射日光の当たる場所、暖房・冷房の近く、調理器具の近くなどでの設置・使用は避けてください。
 - (5) 屋外で雨水など水分がかかる場所

 - 電源コードがねじれていたり、損傷したままでの使用はしないでください。
 - ・接続する前に、電源コードに傷などがないか点検をしてください。
電源コードに傷などがあつたときは、お客様相談窓口へご連絡ください。
 - ・電源コードは伸ばして使用してください。
電源コードを接続したあと、ねじれている箇所はないか、イスの足などが乗っていないか確認してください。

 - 電源コードを束ねたままでの使用はしないでください。
 - タコ足配線はしないでください。
 - ・火災、感電、故障の原因になります。配線・配電は、容量にあつたものを使用してください。

 - 雷が発生しているときは、本体および電源コードに触れないでください。
 - ・感電の原因になります。
-



確認

- 電源プラグの周辺はきれいにしてください。
 - ・火災の原因になります。電源プラグとその周り、電源コンセントにほこりなどが付いていたら掃除してください。



水ぬれ禁止

- 本製品が水にぬれることは避けてください。
- ぬれた手で触らないでください。
 - ・感電の原因になります。水分がかかる可能性がある場所での使用をお避けください。
 - ・お手入れはよく絞った雑巾などで軽くふき、液体や霧状の洗浄剤は使用しないでください。

注意



禁止

- ガードの中や可動部に手を入れないでください。
 - ・けが、故障の原因になります。特にお子様にはご注意ください。
- カーテン等、ガード内に吸い込まれる可能性のあるものを本製品近くに置かないでください。
 - ・羽根や可動部に巻き込まれ、けが・故障の原因になります。
- 長時間、風を体に当てないでください。
 - ・健康を害する原因になります。
- 障害物のそばや不安定な場所では使用しないでください。
 - ・転倒により、けが・故障の原因になります。
- 製品を引きずらないでください。
 - ・床に傷が付く原因になります。

電源プラグ
を抜く

- 電源コードを抜くときは、必ずプラグ部を持って抜いてください。
 - ・コード部分を持って引き抜くと、コードやプラグの損傷の原因になります。
- 本製品を一ヶ月以上使用しない場合は、電源コードをコンセントから抜いてください。



確認

- 持ち運ぶ時は取っ手を持ってください。
 - ・本体落下により、けが・故障の原因になります。
- 本体に異常な振動が発生した場合は使用を中止してください。
 - ・羽根やガードが外れて落下し、けがの原因になります。
- 長時間使用しない場合は、水タンクから水を抜き、吸水フィルターを乾燥させてください。カビが発生する恐れがあります。

使用上のお願い

- ・本製品を電気製品の上に置かないでください。
- ・本製品の使用中に、近くにあるテレビ・ラジオ・ビデオ等の機器に、画像や音声の乱れなどが生じることがあります。その場合は離してご使用ください。
- ・殺虫剤や整髪剤、その他揮発性の溶剤などをかけないでください。お手入れの場合も、アルコール・シンナー・ベンジン等の溶剤は使用しないでください。
- ・ミストが家具や家電に付着したときは、早めにふき取ってください。
- ・水タンクに水を入れたまま、本体を傾けないでください。
- ・お手入れのとき以外は、羽根部分のガードを外さないでください。
- ・水タンクには当社が指定する液体または水道水以外の液体を入れないでください。

●免責事項に関するご注意

次のような場合、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

- ・自然災害、弊社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故によって生じた損害
- ・お客様の故意または過失、誤用、その他通常でない条件下で使用したことによって生じた損害
- ・取扱説明書に記載された内容を守らないことによって生じた損害
- ・取扱説明書に記載されていない接続機器、部品を使用したことによって生じた損害
- ・本製品の使用または使用不能によって生じた不利益または損害（事業利益の損失、事業の中断など）

●乾電池使用時の注意

電池の使用にあたっては、次の注意事項を守ってください。

- ・電池を正しく使用しないと液漏れを起こしたり、破裂したりする可能性があります。
- ・使用可能電池／リモコン：CR2025 3V ボタン形リチウム電池×1個
- ・本製品に電池を入れるときは、プラスとマイナスを正しく入れてください。
- ・古い電池や種類の違う電池（大きさや厚みの異なるものなど）を使用しないでください。
- ・使用済みの電池や有効期限切れの電池を使用しないでください。
- ・電池が切れたらすぐに取り除いてください。消耗した電池を入れたままにしておくと、液漏れの原因になります。
- ・電池を使用していて電池の容量が少なくなってくると、正常な動作をしない場合があります。すみやかに電池を交換してください。
- ・電池が液漏れを起こしたら、液に触れないように注意してすぐに廃棄してください。新しい電池を入れる前に必ず電池トレー内に付着した液をふき取ってください。
- ・長期にわたって保管する場合は、電池を取り外してください。
- ・廃棄する場合にはビニールテープやセロテープなどでプラス・マイナス面を覆うように巻きつけ、確実に絶縁してください。廃棄方法についてはお住まいの地域の廃棄方法に従ってください。

●涼風運転について

湿度が高いときや室温が低いときに涼風運転を使用すると、周辺が濡れてしまうことがあります。気になる方は本製品の下にビニールシートを敷くなど防水対策を行ってください。

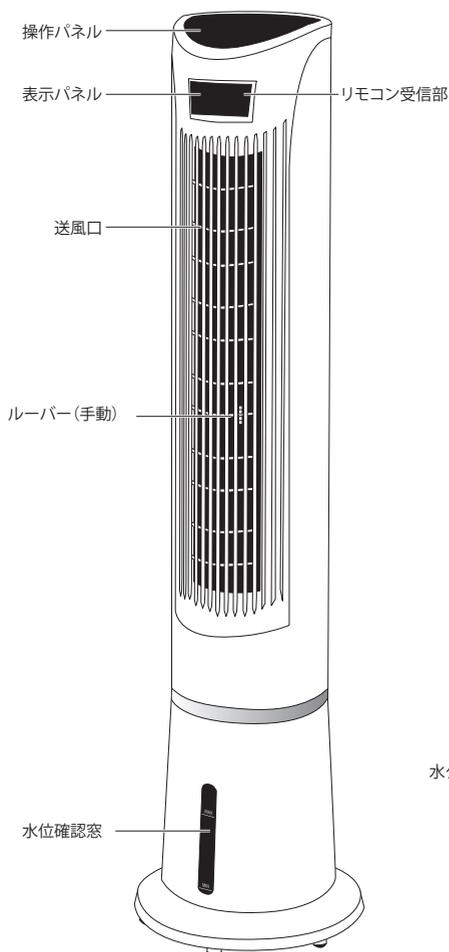
●新品時のにおいについて

パッケージの開封時や、はじめてお使いになるときに本製品からにおいがする場合があります。これは部品に使われている塗料や油などが揮発したときに出るにおいです。しばらくお使いいただくと揮発がおさまり揮発成分によるにおいはなくなりますのでご了承ください。

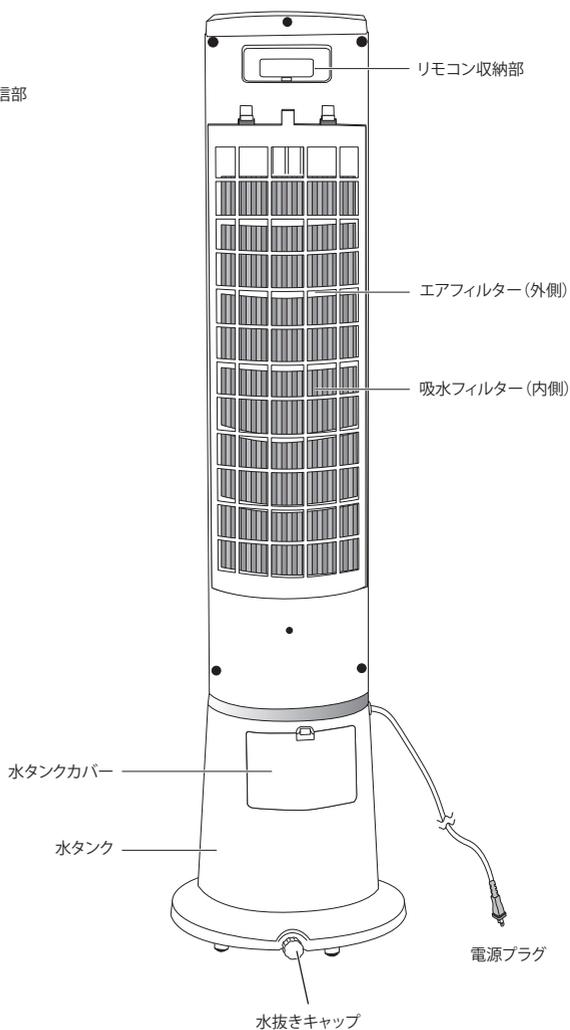
新品開封時に水タンク内に検査用の水が少量残っている場合があります。安全な水ですがご使用前に一度水タンクをすすいでいただくことをおすすめします。

本体各部の名称

前面部名称



背面部名称



付属品一覧

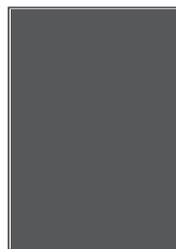
本製品をご使用いただく前に、以下の内容物がすべてそろっていることをご確認ください。



リモコン



保冷タンク

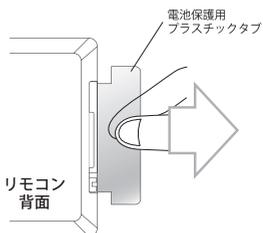


取扱説明書(本書)
[保証書付]

はじめてリモコンを使う

はじめてリモコンを使用するときには、リモコン下部にある透明な電池保護シート(プラスチックタブ)を引き抜いてください。

注意:リモコン内部に挿入されている
リモコン用電池(ボタン型電池CR2025×1個)は動作確認用です。



リモコン電池の入れ方

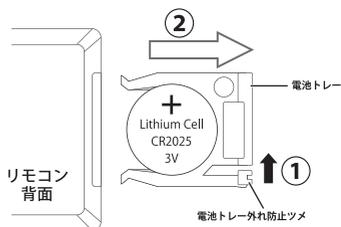
1. 電池トレイを取り出します。

図の①の部分指で押さえながら②矢印の方向にスライドさせて電池トレイを取り出します。

2. 電池を入れます。

図のように(+) (-)を正しく入れてください。

3. 電池トレイを差し込みます。



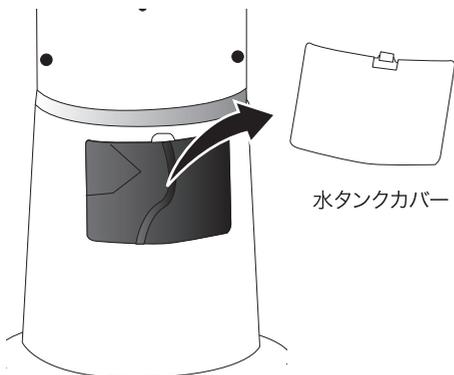
※出荷時に挿入されている電池は動作確認用です。
使用する場合には新しい電池をご用意ください。
※本書5ページ「乾電池使用時の注意」をご確認ください。

ご使用の前に

給水の方法

※送風のみでご使用の場合は給水不要です

1. 本体背面の水タンクカバーを取り外してください。

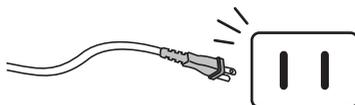


⚠ 注意

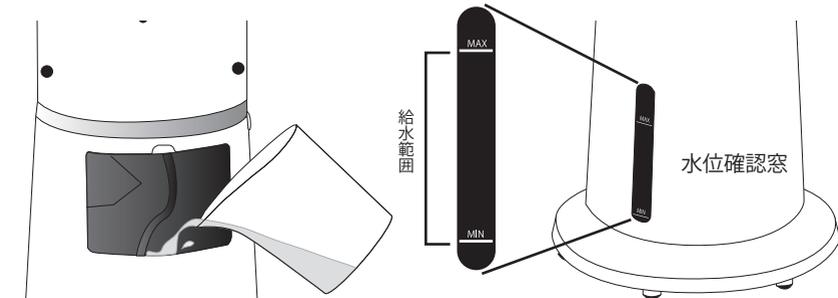
給水時には、水抜きキャップがしっかり装着されていることをご確認ください。



電源プラグをコンセントから抜いて給水してください。



2. 本体正面の水位確認窓を確認しながら、ゆっくりと水を水タンクへ入れてください。給水には計量カップやヤカンなどをご使用ください。給水が終わったら水タンクカバーをしっかりと閉めてください。



- ※水タンクの容量は3.0リットルです。
- ※水位が「MAX」のラインを超えないように水を入れてください。
- ※水位が「MIN」より低いと、タンクの水を吸い上げることができません。「MAX」と「MIN」の範囲内におさまるように水を入れてください。
- ※本製品には当社が指定する液体または水道水以外の液剤（本体内部に影響を与えるような酸性またはアルカリ性の溶液）は使用しないでください。ミネラルウォーターや井戸水などは使用しないでください。
- ※水には何も混ぜないでください。

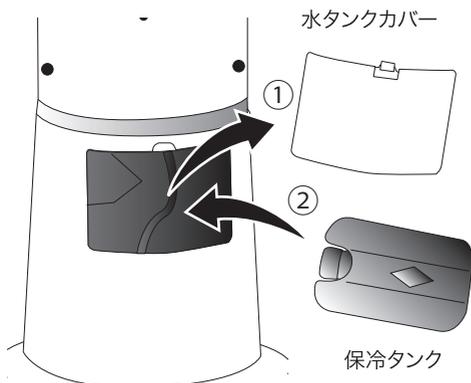
⚠ 注意

水は出来るだけ毎日交換してください。雑菌の発生や悪臭の原因となります。また、夏場は水が変質しやすいため、1～2日以上ご使用にならない場合は必ず水タンク内の水を排水し、タンク内や吸水フィルターを乾燥させてください。

保冷タンクを使用する

※凍らせてから水タンクに入ると涼風効果が高まります

1. 本体背面の水タンクカバーを取り外してください。



2. 水タンクに水が入っている場合は水を排水してから凍らせた保冷タンクまたは氷を入れてください。

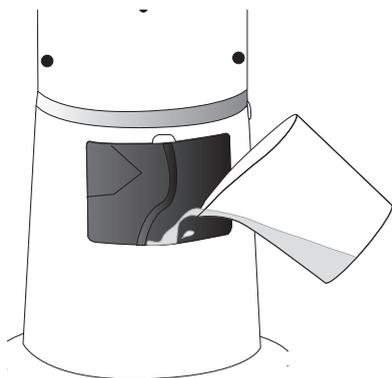
※水タンクに水が入っている状態で、保冷タンクを入れると急な水位の上昇で水漏れの原因となることがあります。

※保冷タンクのキャップは外れない構造になっています。無理に開けないでください。

保冷タンクの品質表示	
タンク材質	ポリエチレン
内容物	水52%、塩基30%、 アクリル酸18%

※付属の保冷タンクは本製品専用のものです。他の目的では絶対に使用しないでください。

2. 本体正面の水位確認窓を確認しながら、ゆっくりと水を水タンクへ入れてください。給水には計量カップやヤカンなどをご使用ください。給水が終わったら水タンクカバーをしっかりと閉めてください。



※保冷タンクまたは氷を入れすぎると本体に結露が起き、床をぬらしてしまう恐れがありますので、本体の下にトレなどを敷いて使用してください。

※本製品は、コンプレッサーで冷却するエアコンとは異なり、水の気化熱を利用して運転させる冷風扇のため部屋全体を冷やすことはできません。

※換気ができる窓やドアの近く、直射日光の当たらない場所で使用するとより効果的です。

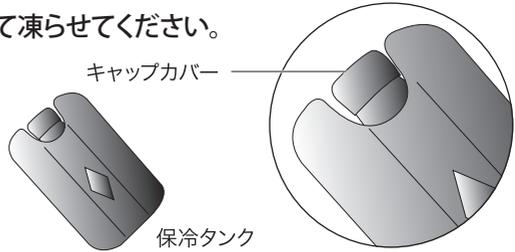
※エアコンの補助冷房として使用すると効率よく部屋全体を冷房することができます。

保冷タンク

1. 付属の保冷タンクを冷凍庫に入れて凍らせてください。
約3～5時間で凍ります。

※保冷タンクに入っている保冷剤は、解凍されても繰り返し冷凍できます。

※保冷タンクのご購入についてはお客様相談窓口にご相談ください。



注意

保冷タンクのキャップは絶対に外さないでください。
保冷タンクから万一保冷剤が漏れたりした場合は危険ですので以下の点に注意してください。

- ・皮膚に保冷剤が付着した場合は、直ちに水と石けんで洗い流してください。
- ・誤って保冷剤を飲み込んでしまった場合は、直ちに医師の診断を受けてください。
- ・誤って保冷剤が眼に入ってしまった場合は、水でよく洗い、直ちに眼科医の診断を受けてください。

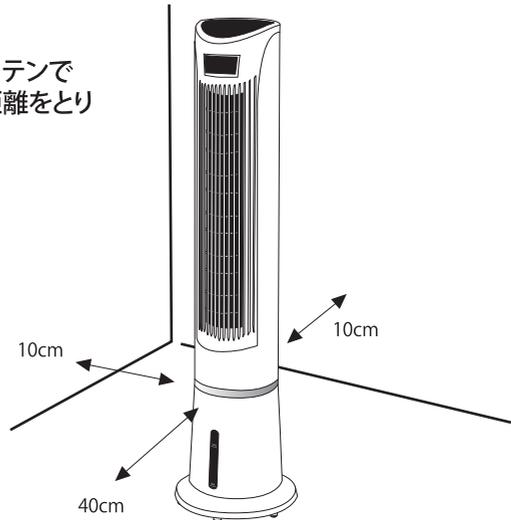
設置方法

本体背面のエアフィルターが壁やカーテンで塞がれないよう右図のように十分な距離をとり水平な場所に設置してください。

※極端に高温になる場所や、直射日光の当たる場所には設置しないでください。

※家具や電化製品、壁などに直接風が当たるような場所に設置しないでください。

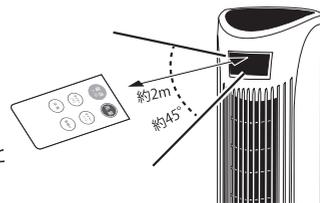
※テレビやパソコン、オーディオ機器などの近くに設置すると、雑音が入る場合がありますので、十分に距離をとって設置してください。



リモコンの操作範囲

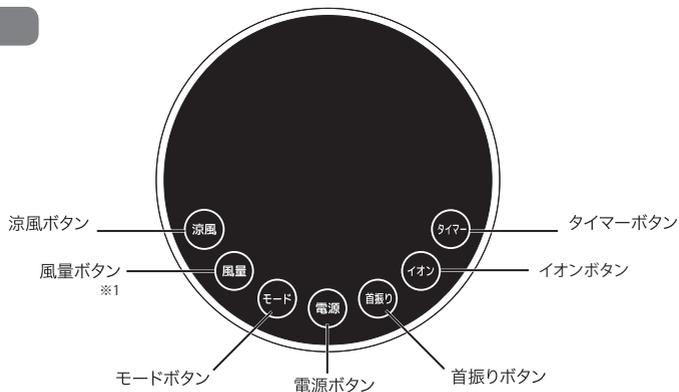
リモコンの発光部を本体のリモコン受光部に向けて使用してください。リモコンを使用しない時は本体背面のリモコン収納部に置いて保管してください。

※テレビやオーディオのリモコン等を使用した際、まれに本体が反応して動作することがあります。これは本製品と同じ周波数で起きる現象です。そのような場合は本体に影響しない場所でご使用ください。



操作パネルの名称

操作パネル



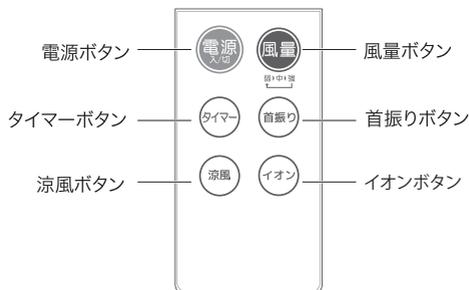
※1 本体操作パネルの「風量ボタン」を3秒間長押しすると、表示パネルが消灯します。操作パネルの他のボタンにタッチすると、表示パネルが再点灯します。

※ 表示パネルの消灯・点灯機能はリモコンでは行えません。

表示パネル



リモコン



ご使用方法

⚠ 注意

- 運転中にエアフィルターを取り外さないでください。
- 運転中に水タンクカバーを開けたり、給水したり、保冷タンクを入れたりしないでください。
- 乳幼児やお年寄り、体調のすぐれない方に長時間風を当てないでください。健康を害する恐れがありますので注意してください。おやすみ前の使用はタイマーや首振り機能を使用して、直接風が長時間当たらないようにしてください。
- カーテンなどを吸い込むような危険のある場所では使用しないでください。

電源の入れ方

1. 電源プラグを電源コンセントにしっかりと差し込んでください。
2. 本体またはリモコンの「電源ボタン」を押すと、「ピッ」と電子音が鳴ります。以下の設定で運転が開始されます。
 - 電源「ON」ランプが点灯
 - 風量「1(弱)で運転開始」「風量・送風ランプ」が点灯
3. 運転中に「電源ボタン」を押すと、「ピッ」と電子音が鳴り、運転が停止します。
 - ※ご使用にならない時は電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ※エアフィルターが外れているとインターロックが作動し、電源が入りません。



涼風運転

涼風運転を開始すると、水タンクの水をくみ上げるポンプが作動し、送風される空気が吸水フィルターを通過する際に水の気化により周囲の熱を奪うことによって涼風が送り出されます。

1. 運転中に本体またはリモコンの「涼風ボタン」を押すことによって、涼風運転を開始します。ボタンを押すごとに「ピッ」と電子音が鳴り、同時に「涼風ランプ」が点灯します。
 - ※涼風運転を開始する前に吸水フィルターが装着されていることをご確認ください。
 - ※涼風運転を開始する前に水タンクに水が入っていることをご確認ください。
 - ※水タンクに水が入っていない時にボタンを押すと、数秒後に涼風運転は停止し、通常運転に戻ります。
 - ※涼風運転を再始動した場合に、「キュー」と音が鳴りますが、これは空気抜きの音で異常ではありません。
2. 涼風運転を続けて使用すると、水タンクの水が徐々に減ってきます。水量表示窓の「MIN」を下回ると、警告音が鳴り、涼風運転が自動的に停止します。(送風は続きます。)
 - ※水量表示の「MIN」を下回ったら、給水してください。



風量切替

1. 運転中に本体またはリモコンの「風量ボタン」を押すことによって風量を切り替えることが出来ます。ボタンを押すごとに「ピッ」と電子音が鳴ります。
2. ボタンを押すごとに以下のように風量は切り替わります。



自動首振り

1. 運転中に本体またはリモコンの「首振りボタン」を押すことによって左右最大約75°の首振り運転を開始します。ボタンを押すごとに「ピッ」と電子音が鳴り、同時に「首振りランプ」が点灯します。
2. 再度ボタンを押すと首振り運転が停止します。ボタンを押すごとに「ピッ」と電子音が鳴り、同時に「首振りランプ」が消えます。



※ 電源を切る時には首振り運転を停止させてから電源をお切りください。

重要 商品の特性上、首振り音がありますが、不良や異常ではありません。

オフタイマーの設定

1. 運転中に本体またはリモコンの「タイマーボタン」を押すことによってタイマーを設定することが出来ます。ボタンを押すごとに「ピッ」と電子音が鳴ります。
2. ボタンを押すごとに以下のようにタイマーランプの表示が切り替わります。
※タイマー表示は時間経過とともに減少していきます。



〈タイマー表示〉



マイナスイオン機能

1. 運転中に本体またはリモコンの「イオンボタン」を押すことによって、マイナスイオンのオン/オフを切り替えることができます。



モードの設定

1. 運転中に本体の『モードボタン』を押すことによってモードを切り替えることが出来ます。ボタンを押すごとに『ピッ』と電子音が鳴ります。
2. ボタンを押すごとに以下のようにモードランプの表示が切り替わります。



※メモリー機能について

電源プラグをコンセントから抜かない場合、再度本体またはリモコンの電源ボタンを押すと、前回設定したモードから開始します。(タイマーのみリセットされます。)

モードの選択

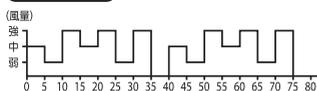
モードボタンを押すと次の3種類の動作のモードを選ぶことができます。

ノーマルモード	風量ボタンで選択した風量で動作します。
自然風モード	風量の「強」「中」「弱」「停止」状態がプログラムされた順序で切り替わり、より自然に近い風になります。プログラムの内容は風量ボタンによって「強」「中」「弱」の3種類が選べます。風量プログラムは下記のグラフをご確認ください。
おやすみ風モード	風量ボタンの「強」「中」「弱」によって、下記の3種類の動作が選べます。 タイマー設定と組み合わせて使うことも可能です。 「強設定時」:自然風モードの「強」で30分→自然風モードの「中」で30分→自然風モードの「弱」で運転が続きます。 「中設定時」:自然風モードの「中」で30分→その後は自然風モードの「弱」で運転が続きます。 「弱設定時」:自然風モードの「弱」で運転します。 ※おやすみ風モードの「弱」運転は、自然風モードの「弱」と同じ動作になります。

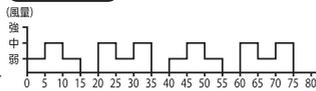


自然風モードでの風量制御 ※下記のグラフの制御を繰り返します。

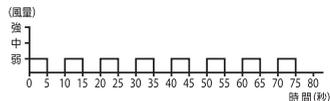
自然風 強運転



自然風 中運転



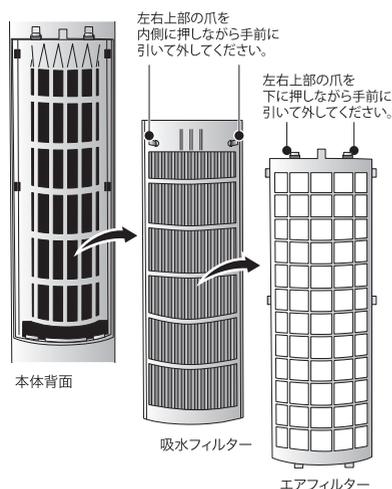
自然風 弱運転



お手入れの方法

※お手入れの前に、必ず電源プラグを抜いてください

フィルターの清掃



※吸水フィルターのご購入については、お客様相談窓口までお問い合わせください。

1. エアフィルターの左右の爪を下に押し下げながら手前に引いて取り外してください。

※無理な力で外そうとするとフィルターを壊してしまうおそれがあります。

2. 取り外したエアフィルターは掃除機などを使ってホコリを吸い取ってください。

3. 吸水フィルターは、取り外してから柔らかいブラシで水洗いしてください。

※本機の性能を維持するため、1ヶ月に1回はエアフィルターと吸水フィルターのお手入れを行ってください。

4. 終わりましたら逆の手順でエアフィルターと吸水フィルターを装着してください。

※エアフィルターを取り付ける際は下部をしっかりと差し込んでから上部の爪をはめてください。

※エアフィルターが正しくセットされていないと電源が入りません。

※カビなどが発生するのを防ぐため、長期間使用しない場合はお手入れをした後、1～2時間のカラ運転(风量「強」、涼風「切」)をして内部を乾燥させてください。

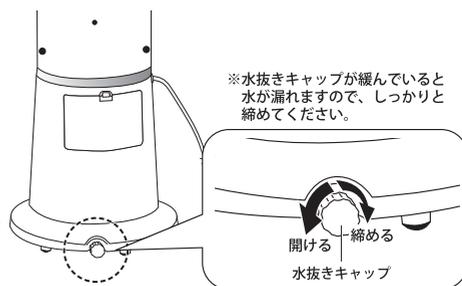
排水の方法

1. 風呂場など、排水してもよい場所に本体を移動させます。

※水がこぼれないように注意してください。

2. 水抜きキャップを取り外し、排水します。

3. 水抜きキャップを確実に取り付けます。



※水を抜いた後は、水タンク内を軽く拭き、完全に乾くまで風通しの良い場所で十分に乾燥させてください。
※送風運転を行い、吸水フィルターを乾燥させてください。

本体のお手入れ

1. 本体の汚れは柔らかい布をぬるま湯か薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取ってください。

※水タンク内の汚れは定期的にお手入れしてください。柔らかい布をぬるま湯に浸してしっかりと拭いてください。

※シンナーやベンジン、アルコールなどでお手入れはしないでください。

※お手入れの後は、必ず本体が乾いてからご使用ください。

困ったときは

故障かな?と思ったときは、下記の項目をもう一度チェックしてください。
また、一度本体の電源プラグを抜き差ししてから、再度起動してみてください。
それでも正常に作動しない場合は、弊社お客様相談窓口にご連絡ください。
(各項目の詳細は、この説明書の対応する項をお読みください)

症 状	考えられる原因・確認事項	対応 ページ
電源ボタンを押しても作動しない	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか?	12
	リモコンの電池が切れていませんか? 新しい電池に交換してみてください。	7
涼風運転モードの時に本体から大きな音がする	水タンクに水は入っていますか?	8
電源が勝手に落ちてしまった	オフタイマーがONになっていませんか?	13
リモコンの操作に反応しない	リモコンの電池が切れていませんか? 新しい電池に交換してみてください。	7
	リモコンの発信部と製品本体前面の受光部の間に、信号をさえぎるものはありませんか?	10
警告音が鳴っている	水量が「MIN」を下回っていませんか?	8
本体からイヤなおいがる	吸水フィルターにカビなどが発生していませんか? お手入れをするか、吸水フィルターを新たに購入してください。	15
	はじめてお使いになるときに、本製品からにおいがる場合があります。これは部品に使われている塗料や油などが揮発した時に出るにおいです。しばらくお使いになることでにおいがおさまります。	5

仕様

電源	100V 50Hz/60Hz
消費電力	38W (50Hz) /44W (60Hz)
オフタイマー	1～9時間 (間隔：1時間)
マイナスイオン量	3×10^6 個/cm ³ (測定距離 10cm)
タンク容量	3.0L
本体材質	ABS 樹脂
本体サイズ	幅250×奥行250×高さ970 (mm)
重量	4.6kg (水含まず)
付属品	リモコン (CR2025電池内蔵) ×1 保冷タンク ×1 取扱説明書 (保証書付) ×1

※ 付属のリモコン用電池は動作確認用です。

※ 本製品は日本国内専用です。

※ 仕様、外観は予告なく変更する場合があります。

長期使用製品安全表示制度に基づく表示について

● 本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を行っています。



■ 標準使用条件 日本工業規格 JIS C9921-1 による。

環境条件	電圧	单相 100V 又は单相 200V	製品の定格電力による。
	周波数	50Hz 及び / 又は 60Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	
	設置	標準設置	製品の取扱説明書による。
負荷条件		定格負荷（風速）	製品の取扱説明書による。
想定時間	扇風機 (壁掛け扇、天井旋回扇を含む。)	運転時間	8h/ 日
		運転回数	5 回 / 日
		運転日数	110 日 / 年
		スイッチ 操作回数	550 回 / 年
		首振運転 の割合	100%
注記 環境条件の湿度 65% は、JIS C 9601 の試験状態を参考している。			

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証する物でもありません。

タワー冷風扇 保証書

保証について

- 1.保証期間中に万一、故障が発生した場合は、弊社お客様相談窓口にご保証書を添えてお問い合わせください。
- 2.保証書は再発行をいたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- 3.保証書は次項の保証規定に基づき、本製品に対して保証を行うことを目的としており、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 4.本保証書は日本国内でのみ有効です。

保証規定

1.保証対象

保証期間内に取扱説明書および本体ラベル等に従った正常な使用で故障した場合に無償で交換・修理させていただきます。

2.保証期間内であっても以下の場合には保証対象外になります。

- A) 保証書に記入漏れのある場合
- B) 使用上の誤り(取扱説明書に反した使用)による故障
- C) お取り扱いの不注意(落下、衝撃、機器内部に水・異物などが流入など)、手入れの不備(かび、腐食、変色、ちり、ほこりなど)、長期使用での磨耗による故障、損傷
- D) 火災、地震、水害、落雷などの天災や天変地異、ガス害や塩害などの公害や異常電圧などによる故障
- E) 分解、改造、弊社以外での修理による故障、損傷
- F) 一般用途以外での用途(業務用の過度な連続使用など)、環境(温度、湿度、振動など)による故障、損傷
- G) その他、保証が認められない事由が発覚した場合
- H) 本製品に影響を与えるような液剤を入れて使用した場合

免責事項

- 1.弊社が関与しない修理品のご持参、お持ち帰りの交通費、ご送付際の送料や諸経費はお客様のご負担となります。
- 2.本製品の故障に起因する損失や直接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、下記の弊社お客様相談窓口までお問い合わせください。

WS-005		タワー冷風扇	
お買い上げ年月日		保証期間	
年 月 日		お買い上げから 1 年間	
フリガナ			
お名前			
フリガナ			
ご住所			
〒			
TEL () -			
お買い上げ店			

Seubism

株式会社エスキュービズム通商

[営業本部]
〒330-0846 埼玉県さいたま市大宮区大門町 3-169-2 ダヴィンチ大宮 3F
TEL / 048-658-5601 (代表) FAX / 048-658-5602
[本 社]
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル A 館 4F

お客様相談窓口

☎ 048-658-5635

受付時間
月～金 ※弊社営業日
(土日祝除く)

9:30 ~ 12:30
13:30 ~ 17:00